

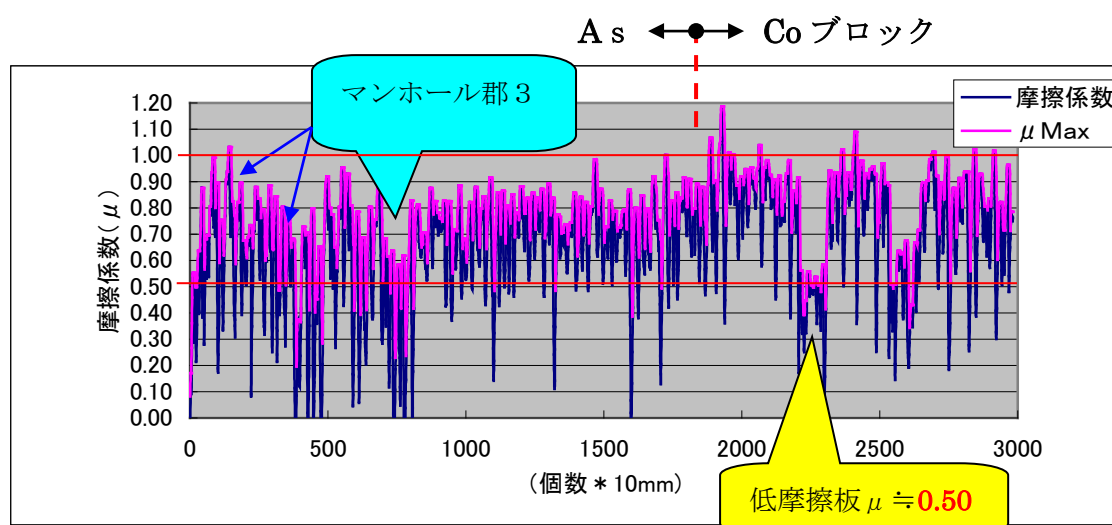
1. はじめに

マルチのすべり測定確認実験をした。

2. 測定実験の概要：

- ① 場所：近所の公園内遊歩道
- ② 日時：令和2年4月15日：午後・晴れ・18度
- ③ 条件：低 μ 樹脂2枚を途中に置き校正に使う。
- ④ 校正資料：低摩擦樹脂板（0.50（ドライ）,0.30（ウエット））／クーロンの法則にて測定・修正した。
- ⑤ 測定速度：ゆっくりした歩行
- ⑥ 測定現況：As舗装路面に3個タンデム配列を通過後・Coブロック路面に既知樹脂板2枚を通過した。全長＝約30m

3. 測定結果：路面条件：ドライ



4. 考察：

- ①バネ固定の再現性悪く,校正サンプル伴測による校正手法での当面運用する。
- ②静摩擦検出のソフトの改良必要。